

---

夢く

ぱいなっぷル

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】  
夢く

【Nコード】  
N3309D

【作者名】  
ばいなっぷル

【あらすじ】  
高校生になり初めて彼氏が出来た優里。だがこの恋は夢く、、

## 初めての彼氏

清水優里しみずゆうり高校一年生、私の名前。 私は生まれて初めてこんなにドキドキしたかもしれない。そう、彼氏が出来たのだ。相手は神崎かみざき仁じんからメールが来て公園に呼び出された。私が着くともう仁は来ていた。

「ごめん。夜なんかに呼び出して」  
「ううん、大丈夫だよ！でつどいきなりなんだけど、もしよかうしたの？」  
「...」

私は驚き何も答えられなかった。

「ダメかなあ？ずっと好きだったんだ」

私はその言葉を聞き... 答えはただ一つ。

「私でよかつたら。いいよ！」

「まじ！よかった。じゃあ家に帰ったらメールするなつ！」  
「うん」

私はもう嬉しくてしょうがなかった。友達にも話したいし、かえってすぐ仁とメールもしたいししたいことだらけだった。

急いで帰っていたらもう仁からメールが！ 「も

う俺家着いちゃった」はやっ。その文を読んだ瞬間思わず顔がにやけてしまった。 色ボケってやつかな？！ そんなことを考えてるうちに家の玄関の前に。 あっ！返事返さなくちゃ。

「今、着いたよ」送信とっ

それから少したって仁からメールが来てたことに気づいた。「明日、土曜日だからデートしないか？」「遅くなってごめんね、いいよ」と送った。送って一分経たないうちにメールが来た。「よかった。断れるかと思った。」 「断らないよ！断る理由ないし！誘ってくれて嬉しい。ありがとう。でつどこ行くの？」 「秘密。明日のお楽しみ！」 「わかった。楽しみにしてる」

うわー。超嬉しい！ デートに誘われちゃた。早速乃亜にメールしよう！乃亜とは一番仲の良い友達。「あたし彼氏出来た。仁に告白されてつき合うことになったんだ！明日デートするんだ」送信。

でも乃亜からの返事は返って来なかった。その時はそんな事全然気にしてなかった。でもこのメールが乃亜を傷つけてしまったんだよね。そして私たちの仲は壊れてしまったんだ。

「明日、俺が優里の家に迎えにいくな。チャリだ  
けど。」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3309d/>

---

儚く

2011年1月13日17時57分発行